

# 臼杵石佛の参拝（訪問）者に関する研究（1）

## —宇佐美博之氏所蔵参拝記念芳名録から見える特質—

仲 嶺 真 信

### 【要 旨】

宇佐美辰治が、大正末年に京都帝大の小川琢治博士と偶然出会い、その際にアドバンスを得て、臼杵石仏前にて、昭和元年から観光案内を兼ねた宇佐美茶屋を開き、数多くの参拝（訪問）者を昭和初年から平成26年の85年に渡り歓迎した。小論は、その記録の集成を公開したものである。

### 【キーワード】

宇佐美辰治 小川琢治 臼杵石仏案内 礼讃（参拝）芳名録

## 1. 石仏観光センター・宇佐美茶屋所蔵参拝記念芳名録の調査

- (1) 所在地：〒875-0064 大分県臼杵市大字深田833-5
- (2) 創業：昭和元（1926）年
- (3) 創業者：宇佐美辰治。明治4（1871）年生、昭和22（1947）年76歳で没。
- (4) 来歴：以下に記す。

以下は、「石仏観光センター郷膳うさ味」代表・宇佐美博之及び母親・宇佐美朝代から伺った内容について簡略にまとめたものである。

宇佐美辰治（図1）は、大正2（3）（1913-1914）年頃、当時、辰治が毎日日課の水行の後の（深田）石仏参拝を行っていたところで、ばったりと京都帝大教授小川琢治博士（図2）と出会う。辰治は、日蓮宗の信仰の厚い信者で、いつも修行場の「マツゴノ山」（図3）に参拝する習慣を持っていた。その修行場からは、満月寺が眼下に眺められたという。

小川琢治博士が臼杵石仏を訪問<sup>(注1)</sup>する契機は、次の通りである。小川琢治が、京大の講義で敦煌石窟の話をした際に、学生の中に日名子実三<sup>(注2)</sup>の母親の友人が聴講しており、大分にも同様の石仏があることを伝えたところ、後日、小川教授は、臼杵の石仏を訪問し踏査する事になった。実は、この時の案内役を宇佐美辰治が担ったのである。



図1 宇佐美辰治

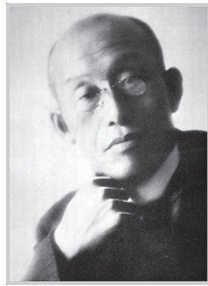


図2 小川琢治



図3 マツゴノ山石塔  
南無妙法蓮華経名号  
大正10(1921)年建立

この出会い以前辰治は、今の石仏観光センターからも近い近隣の竹場という所で散髪屋を営んでいた。竹場は、野津と臼杵の間を通る街道に面しており、当時は賑わっていたという。この時小川博士は宇佐美辰治に「散髪屋は何れ目が薄くなると、仕事が大変だから、貴重な石仏を守りながら茶店を営んだらどうだろうか」とアドバイスを与えたという。以来、昭和元年から石仏の入口付近の現在地で茶店(図4)を開きながら、その傍らで石仏の案内を始めることとなった。この店では、当時最初は醤油を売っていた。店のある場所は、地理的に川と川とが出合う所なので、俗称「出合」という地名になっている。石仏の案内は無償で、辰治以外に妻のカ子(かね)[明治11(1878)年生、昭和33(1958)年没]も一役担った。

観光料金の徴収は、この時よりもっと後のことで、昭和34(1959)年頃、当時の市役所が店先で始め、入場料は大人20円、小人10円であった(図5)<sup>(注3)</sup>。

現在、昭和4(1929)年4月1日以降の、案内した方々を記念した芳名録が数多く保存されている(図6)。これを宇佐美家では、「家宝」と呼び誇と考えている。ちなみに、芳名録は罫線付専用紙を利用したNo.1(昭和4年)～No.27(平成26年)までと市販ノート体裁の24冊(断続的に昭和10、12、25、30、31、33、40、43年)が保管されている。

辰治の養子・宇佐美昇は、大正9年8月13日深田生まれ。昭和18年から石仏案内に従事した<sup>(注4)</sup>。肩書きは、臼杵石仏管理運営委員長、臼杵石仏監視員、大分県観光ガイド専門員、石仏観光センター社長等歴任し、平成6年7月に逝去。

昭和29年春、臼杵石仏を訪問した安井曾太郎画伯を案内した。この時画伯は「山王石仏は天才の手によるものだ」と賛辞を送っている。ちなみに、山王石仏の覆屋は、昭和33年及び昭和58(1983)年と、二度改築を受けている。

石仏案内は、辰治夫妻同様、昇の妻ミツエ[大正9(1920)年生、平成23(2011)年没]も担った。昇の後を継いだ明[昭和20(1945)年生、平成22(2010)年没]は、昭和46(1971)年、明夫人(朝代:ともよ)と結婚。当時は、高度経済成長期で観光客が増加していたので、今の店を増築した(図7)。



図4 宇佐美茶屋前（昭和2：1927年）



図5 石仏茶屋（白杵石仏案内所）  
昭和34年以降「観覧券発売所」併設

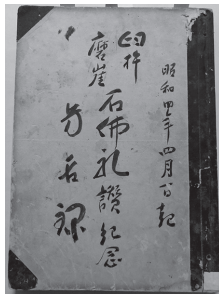


図6 礼讃記念芳名録



図7 現在の石仏観光センター（2019年）

## 2. 芳名録の特徴及び記録の際の注意事項

- 1) 年月日を明確に記載しているものもあるが、無記載のものもある。
- 2) 訪問者の名前及び住所が記載されているものも、無記載のものもある。ちなみに名前と共に年齢を記す例もある。小論では、個人情報の保護に配慮し、名前・住所・年齢を除いて訪問者一覧表を作成した。
- 3) 訪問者数を明記している場合と、厳密に記さず一行（一団）とする場合がある。よって、訪問者数は、正確な数字がつかめず、最小の値をしめすことになる。
- 4) 海外（旧満州・朝鮮・台湾・米国等）からの訪問者がある。
- 5) 軍隊（陸海軍）所属の訪問者が目立つ。
- 6) 不明箇所が確認される事例は、人数をカウントしていない。
- 7) 石佛研究に関わる研究者の名前が判明する場合は、白杵石仏の研究史上で必要と考えられる範囲で明示した。

以下は、No.1 からNo.27 まで（今回昭和6年までの途中を掲載）、順次芳名録に記録された内容の一部を抽出し整理した一覧表である。なお、整理上付した番号（No）は、便宜上のものであり、写真撮影データ上の数字である。

宇佐美茶屋芳名録（参詣・参拝帖）記載記録地域（様態）別一覧

【1】昭和4年参詣（訪問）者一覧 芳名録 No.1 （No.4357）～（No.4409）

S.4(1929)年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公の機関、会社、団体、学校、	郷土
4/1 (No.4357)～ 4/28 (No.4639)	愛知、佐賀、兵庫、京都、宮崎、長野、福岡、朝鮮(京城旭町)、満州(南満州奉天:熊本県人)、大分、滋賀、東京、南満州安東、広島、香川、静岡、大阪、愛媛、	81名	播州妻鹿生姜組合、京都本願寺、竹田英雄寺及び西光寺、京都西山光明寺、	国東武蔵、竹田、別府、速見郡石垣、
5/1 (No.4369)～ 5/31 (No.4388)	東京、南満州鞍山、大分、大阪、熊本、長崎、福岡、鹿児島、大連市平和街、広島、愛媛、佐賀、三重、北海道、京城(旭町)、奈良、京都、福島、富山、山口、兵庫、朝鮮群山、岡山、埼玉、満州国	111名	内務省神社局、熊本税務監督局、鹿児島市立女子興業高校、白杵商業学校、大阪物産、大分県庁土木課、満州国経理部、第六師団経理部	画学生進来哲、判田、別府、白杵、南海部郡(因尾、下之江)、犬飼、大分市、
6/1 (No.4388)～ 6/29 (No.4402)	岐阜、台湾台中、福岡、大分、京都、兵庫、熊本、東京、大阪、朝鮮(木浦村大和町)、山口、	102名	京都龍谷大学史学部学生、白杵専売局所長、東京日日新聞9名、大分・自動車部、大阪・日本無軌道自動車会社、京都府立女子専門学校国語科11名、大分師範学校専攻科学生、白杵禁酒会、大分地方裁判所検事局、白杵警察署長、白杵裁判所、東京法曹界、京都帝国大学旅行部、	鶴崎町、大分市、白杵、津久見、
7/4 (No.4402)～ 7/31 (No.4408)	東京、兵庫、山口、愛媛、大阪、大連市壹岐町、京都、福岡、熊本、大分、	40名	小杉未醒、白杵宣伝石仏撮影記念白杵町遊楽座活動写真撮影部4名、福岡市役所水道課、京都烏丸仏光寺、	白杵、南海部郡上浦、
8/1 (No.4409)	大分、	2名	玖珠農校、高等農民学校	玖珠、
		計336名		

宇佐美茶屋芳名録（参詣・参拝）記載記録地域（様態）別一覧

【2】昭和4年参詣（訪問）者一覧 芳名録No.2 （No.4416）～（No.4466）

S.4年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公の機関、会社、団体、学校、	郷土
8/1 (No.4416)～ 8/31 (No.4444)	大分、高知、Hawaii大学、東京、福岡、大阪、岡山、京都、熊本、朝鮮(咸北羅)、朝鮮京城、青森、愛媛、岐阜、兵庫、岡山、朝鮮大邱、朝鮮群山、広島、島根、愛知、岩手、山口、朝鮮咸鏡北道、佐賀、	172名	玖珠郡森町農校、高知高校、Hawaii大、法大生、朝倉郡志波校、浪速商業、京都妙蓮寺玉龍院、竹田円福寺、大阪探勝おがむ会、速見郡豊岡小学校、速見郡東小学校、日大生、熊本歯科、朝鮮咸北羅南、京城、京大旅行部、神戸商大生、東工大生、京都桜組合、大分女学校、大野郡新福寺、早大、東京第二延山中学校、白杵商業生、法大国際高等商業生、佐賀鹿島誕生院、広島文理科大生、	玖珠郡森、中津、大分市、直入郡竹田、速見郡豊岡、宇佐、中津、杵築、白杵、三重町、速見郡石垣、別府、大野郡柴原、佐賀関
9/2 (No.4444)～ 9/吉日 (No.4459)	福島、大分、京都、福岡、東京、長野、島根、旅順(朝日町、八島町)、大阪、岡山、愛媛、兵庫、広島、熊本、高知、岡山、群馬、	87人	京大考古学教室(島田貞彦・肥後和夫)、四谷銀徳会、別府市会議員団、大阪麒麟麦酒、	下毛郡中津、三重町、別府、竹田、宇佐郡宮永、大野郡西大野、

S. 4年	都道府県地名（場所）	参詣者	寺社、公的機関、会社、団体、学校、	郷土
10/1 (No4459) ~ 10/31 (No4465)	福岡、宮崎、大分、東京、愛知、朝鮮 東清州、長崎、新潟、鹿児島、	43名	(門司) 登山会、大分県史談研究会、 亀川海軍病院、大分セメント会社、	白杵、佐伯、亀 川、大分市、西 国東郡高田、大 野郡（重岡、小 野市）、幸崎、
11/2 (No4466) のみ 2件	大阪、福岡、	8名	八幡市歯科医師会旅行部員、	
		計310名		

## 宇佐美茶屋芳名録（参詣・参拝）記載記録（様態）別一覧

## 【3】昭和4～5年参詣（訪問）者一覧 芳名録 No.3 (No4468)～(No4518)

S. 4～5年	都道府県地名（場所）	参詣者	寺社、公的機関、会社、団体、学校、	郷土
例外 (S.6.3/末日) (No4468・4469)	*和歌あり 木元紅月	1名		
S4, 11/2 (No4470) ～11/30 (No4477)	福岡、広島、愛媛、香川、東京、大阪、 兵庫、愛知、新潟、山梨、奈良、広島、 三重、長崎、大分、	50名	八幡市歯科医師会、大阪毎日新聞社、白 杵商業、	白杵、
12/6 (No4477) ~ (No4479)	福岡、東京、大阪、米国、京都、	10名	Harvard 大、同志社大、	
S5, 1/1 (No4479) ～ (No4489)	大阪、朝鮮、朝鮮釜山、東京、大分、 福岡、佐賀、広島、朝鮮京城（5件）、 熊本、京都、岩手、兵庫、	90名	軍艦那珂、日仏会館、	中津、佐伯、大 野郡大石、別府、
2/2 (No4489) ~ 2/27 (No4499)	朝鮮全羅北道、兵庫、京城（3件）、 福岡、東京、熊本、奈良、大阪、山口、 大分、京都、	60名	別府市役所、軍艦那珂、第一艦隊間宮、 第十三駆逐隊早苗、大阪かねひら、別 府血桜会、	大分市、白杵、 別府、
3/1 (No4499) ~ 3/31 (No4511)	東京、福岡、兵庫、山口、愛知、台北、 大分、熊本、滋賀、鳥根、長野、熊本、 朝鮮、京都、北海道、大阪、滋賀、	77名	第十二駆逐艦東雲、駆逐艦敷波、大 谷大、京大、	津久見、中津、 別府、
4/2 (No4512) ~ 4/30 (No4518)	東京、京都、愛媛、大阪、広島、佐賀、 青森、大分、熊本、福岡、兵庫、岩手、	47名	農林水産局、大谷大、日蓮宗、広島高師、	吉野、津久見、 竹田、
5/7 (No4518)	上海乍浦路、	7名		
		計342名		

## 宇佐美茶屋芳名録（参詣・参拝）記載記録（様態）別一覧

## 【4】昭和5年参詣（訪問）者一覧 芳名録 No.4 (No4521)～(No4574)

S. 5年	都道府県地名（場所）	参詣者	寺社、公的機関、会社、団体、学校、	郷土
5/8 (No4521) ~ 5/31 (No4542)	京都、東京、静岡、群馬、奈良、長崎、 大阪、大阪、広島、山口、東京、福岡、 米国ロサンゼルス、兵庫、大分、滋賀、 熊本、神奈川、愛媛、鹿児島、愛知、	89名	奈良県九州一周旅行団、司法省、帝 室博物館総長・大島義脩、皇室博物館 監査官補・石田茂作、白杵営林署、	白杵、白木、大 分市、別府、
6/1 (No4542) ~ 6/24 (No4556)	大阪、広島、京都、宮城、和歌山、山口、 東京、福岡、兵庫、旅順、岡山、ホノ ルル、熊本、富山、大分	94名		白杵、別府

S. 5年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公の機関、会社、団体、学校、	郷土
7/1 (No4556) ~ 7/31 (No4571)	兵庫、熊本、岡山、大阪、広島、京都、 香川、台湾、佐賀、東京、大分、島根、 愛知、山口、満州大連、愛知、岡山、 福岡、京都、朝鮮慶北安東郡、	85名	京都帝大医学部、大分県女子師範、	大分市、別府、 鉄輪、臼杵、速 見郡藤原、杵築、 賀来、臼杵、
8/1 (No4571) ~ 8/8 (No4574)	山口、兵庫、宮崎、台湾、熊本 広島、大阪、大分、	20名	山口高等商業学校、大阪楠薫会(文楽)	植田、野津原、
		計288名		

宇佐美茶屋芳名録(参詣・参拝)記載記録(様態)別一覧

【5】昭和5～6年参詣(訪問)者一覧 芳名録 No.5 (No4575)～(No4628)

S. 5～6年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公の機関、会社、団体、学校、	郷土
8/9日 (No4575)～ 8/27 (No4585)	愛媛、山口、長野、大阪、大分、富山、 東京、愛知、熊本、京都、福岡、広島、 岐阜、	56名		別府、
9/6 (No4586) ~ 9/30 (No4598)	大分、東京、福岡、山口、佐賀、長崎、 京都、福島、熊本、大阪、宮崎、兵庫、 愛媛、千葉、広島、神奈川、	88名		国東武蔵、別府、 臼杵、大分市、
10/1 (No4598) ~ 10/24 (No4606)	宮崎、広島、福岡、山口、満州奉天、 京都、大阪、東京、大分、熊本、三重、 兵庫、鹿児島、香川、和歌山、宮崎、 岐阜、佐賀、長崎、	37名		別府、竹田、佐 伯、豊後高田、 大分市、直入郡 豊岡、耶馬溪、 臼杵、日田、
11/1 (No4606) ~ 11/29日 (No4611)	大分、香川、和歌山、宮崎、岐阜、大 阪、佐賀、長崎、	41名	大分聯隊局、	耶馬溪、別府、 臼杵、日田、佐 伯、
12/8 (No4612) ~ 12/30 (No4611)	佐賀、奈良、広島、南満州大連、大分、 山口、兵庫	17名		別府、臼杵、北 海部郡下ノ江、
S.6, 1/4 (No4615) ～1/28 (No4621)	大阪、兵庫、東京、旅順、大分、京都、 朝鮮京城、大連、朝鮮咸南文川郡川内 里、愛媛、	29名	神戸商大生、旅順工科大学、佐伯中学 生、宇佐中学生、大分商業高校、大分 歩兵47連隊、別府養老院、	佐伯、宇佐、 別府、津久見、 東国東郡三浦、
2/5 (No4621) ~ 2/26 (No4624)	大分、東京、京都、朝鮮平壤、兵庫、 朝鮮京城府、	36名	大分県女子師範学校、海軍、東京上野 運輸予習所、	
3/4 (No4624) ~ 3/28 (No4627)	大分、福岡、上海、兵庫、京都、金海 市、馬山市、石川、大阪、高知、山口、 福島、和歌山、愛知、	27名	大分商業高校中学生、児童表情研究所、	宇佐、
4/1 (No4627) ~ 4/4 (No4628)	徳島、兵庫、大分	8名	大分仏教青年会、	大分市
		計339名		

## 宇佐美茶屋芳名録(参詣・参拝)記載記録(様態)別一覧

## 【6】昭和6年参詣(訪問)者一覧 芳名録 No6(No.4629)～(No.4681)

S.6年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公的機関、会社、団体、学校、	郷土
例外6/11 (No.4630)	東京、	1名		
4/11 (No.4629)～ 4/29 (No.4642) =重複 (No.4643)	群馬、東京、福岡、鹿児島、佐賀、大分、大阪、釜山、秋田、長崎、広島、京都、島根、愛知、山口、高知、岡山、兵庫、奈良、熊本、Hawaii ホノルル、京城南大門、広島、愛知、愛媛、	73名	大阪鑑節商卸問屋組合、阪急電鉄、呉海軍病院、第十八駆逐隊時津風、駆逐艦磯風、	佐伯、下毛郡大幡、明礬、佐賀関、大分市、別府、保戸島、
5/1 (No.4043)～ 5/27 (No.4666)	高知、京都、岡山、福岡、大阪、兵庫、大分、奈良、山口、長崎、広島、熊本、東京、布哇ホノルル、京城南大門、愛知、愛媛、岡山、	192名	京都市役所水道課、東大寺、東大寺、不二わた株式会社、各国農産種子問屋、大分県病院、神戸茶花道楽友会、	別府、保戸島、
6/4 (No.4667)～ 6/30 (No.4677)	大阪、福岡、愛媛、東京、兵庫、島根、香川、京都、広島、和歌山、岡山、大分、長崎、宮崎、	65名	兵隊巡拝会、門司鉄道局、高野山本寺院、大阪酒問屋 船酒会、中外日報社、佐世保海軍人事課部、	緒方村、大分市、
7/4 (No.4678)～ 6729 (No.4681)	福岡、大分、京都、長崎、宮崎、兵庫、東京、	19名		緒方、大分市、
		計361名		

## 宇佐美茶屋芳名録(参詣・参拝)記載記録(様態)別一覧

## 【7】昭和6～7年参詣(訪問)者一覧 芳名録 No7(No.4682)～(No.4733)

S.6～7年	都道府県地名(場所)	参詣者	寺社、公的機関、会社、団体、学校、	郷土
7/23 (No.4682)～ 7月末日 (No.4686)	東京、兵庫、大阪、京都、台湾、大分、愛媛、福岡、鹿児島、フィリピン、	20名	鹿児島第七高等学校、臨済宗(現花園)大学教授/奥江順慎、	別府、佐伯、
8/2 (No.4687)～ 8/30 (No.4698)	福岡、熊本、宮崎、熊本、愛媛、北海道、東京、兵庫、大分、長崎、山梨、広島、山口、京都、大阪、愛知、	24名	八幡浜飛鳥島造元、八幡浜味噌漬物製造所、身延山、東京美術学校・長谷秀雄、東京府立高等家政女学校、歩兵第47聯隊、飯塚町朝鮮普医民院、直方市三菱石炭鉱業所、鞍手中学校、中津中学校、	大分市、竹田、中津、四日市、
9/1 (No.4699)～ 9/23 (No.4706)	京城、福岡、愛媛、大阪、京都、兵庫、東京、広島、新潟、徳島、	41名	京都大学文学部美学美術史研究室・土居次義、	中津、国東町、別府、日田、真玉、
10/1 (No.4706)～ 10/25 (No.4718)	福岡、大分、宮崎、東京、愛媛、熊本、群馬、新潟、埼玉、宮城、京都、広島、長野、岡山、兵庫、宮崎、大阪、熊本、島根、	66名	大分県庁内務部、熊本五校、大分商業学校、下南都留校、火男火賣神社、岡山運輸事務所、	別府、下南都留、速見郡朝日村、大分市、佐伯、
11/2 (No.4718)～ 11/29 (No.4726)	大分、愛媛、大阪、東京、島根、京都、山口、兵庫、福岡、熊本、釜山、	44名	内務省土木局、東京文理科大学、武蔵野女子学院、こども大分新聞、大蔵省営繕管財局、	佐伯、北海道郡青江、別府、白杵、
12/2 (No.4726)～ 12/30 (No.4728)	広島、長崎、福岡、鹿児島、沖縄、東京、	8名		
S7, 1/1 (No.4728)～ 1/30 (No.4733)	千葉、愛媛、滋賀、大分、福井、東京、愛知、大阪、滋賀、台北、大連、宮崎、	31名		宮河内、新屋敷、別府、
		計234名		

(以下続く)

## 注

- 注1 以前、小川琢治博士による白杵石仏の紹介と研究について考察したことがある。  
仲嶺真信「『日本石仏小譜』と小川琢治」(『芸術学論叢 No.13』別府大学文学部美学美術史学科 1998 年)
- 注2 日名子実三は、朝倉文夫に師事した白杵出身の彫刻家。日名子実三については、「東文研アーカイブデータベース」東京文化財研究所の Web サイト下記 URL を参照した。  
<https://www.tobunken.go.jp/materials/bukko/8570.html> Access 2021/01/ 2
- 注3 観覧(入場)料は、昭和 34 年(1959)年以降から徴収することとなった。その頃の石仏茶屋の写真には「白杵石仏御案内所」の看板とともに「磨崖仏御案内致します」の文字が見える。また併設された「観覧券発売所」の案内が確認できる。観覧料については、白杵市役所教育委員会・日高昌幸のご教示による。
- 注4 長年の案内の経験を生かした以下の貴重で有益な書物がある。初版が、石仏観光センターから初昭和 61(1986)年に発行されている。  
宇佐美昇『一謎秘める国宝 白杵石仏ー 石仏は何を語るか』石仏観光センター 平成 13 年

## 図版出典

- 図1 宇佐美辰治肖像 宇佐美博之提供
- 図2 小川琢治肖像「座談会 先学を語るー小川琢治博士ー」『東方学 54』東方学会 昭和 52 年
- 図3 「マツゴノ山石塔」 宇佐美博之提供
- 図4 宇佐美茶前 宇佐美昇『一謎秘める国宝 白杵石仏ー 石仏は何を語るか』石仏観光センター 平成 13 年 口絵から転載
- 図5 石仏茶屋(白杵石仏案内所) 宇佐美博之提供
- 図6 礼讃記念芳名録 宇佐美博之提供
- 図7 現在の石仏観光センター (2019 年 筆者撮影)